



年頭に当たって

義太夫協会会報
第64号

平成9年1月1日
社団法人 義太夫協会 発行
〒104 東京都中央区築地
1-13-5 松竹会館内
TEL (3541)5471

社団法人義太夫協会会長

景山正隆

新年おめでとうございます。

平成と年号が変わったのがついこの間のこのように思われますが、早くも九年目を迎えました。そして西暦は一九九七年、二十世紀もいよいよ押し詰まった感じで、三年後には二十一世紀となります。どの分野も世代交代が著しい昨今ですが、わが義太夫協会も同様で、今年、これからの義太夫界を背負って立つ中堅や若手の人々の一層の精進と活動に期待が掛けられます。

昨年、国立劇場演芸場の「女流義太夫演奏会」をはじめ、義太夫教室、一日体験教室などの普及活動も滞りなく行われました。特

に十一月には、「早稲田大学演劇博物館振興基金支援公演」として特別なプログラムが組まれ、平常にも増して多数のご来場を得ましたが、これを機会に今後の「女流義太夫演奏会」がますます発展することを期したいと思います。

とはいえ、これまでも再々記しましたように、義太夫ばかりでなく伝統芸能を取り巻く社会環境は、相変わらず厳しいものがあります。安閑としてはられません。

昨年の十月初旬、群馬県の水上温泉の某旅館を会場に「群馬県義太夫大会」が催されたので、私は、義太夫協会の紹介を兼ねて

ご挨拶をして参りました。終日群馬県下の素義男女合わせて二十数名の方々（うち義太夫協会賛助会員二名）の競演が繰り広げられたのは、頼もしい限りでしたが、県下で玄人のお師匠さんが男性と女性一人ずつ合わせて二人しかおられないことと（何れも八十歳代のご高齢）、当日の一般の聴衆がごく少数であったことに、一抹の不安を覚えたことは否めません。

また十一月には、神奈川県厚木市文化会館で催された「相模人形芝居大会」に参りましたが、神奈川県の場合も、人形の保存会が五つありながら、義太夫の太夫・三味線の後継者難という問題を抱えているようです。

その他、私が直接知っている愛媛県、岡山県、岐阜県、愛知県などの実情と問い合わせますと、文楽以外の義太夫の全国的な状況は、もっと厳しいのではないかと思います。

一年前の会報（第62号）に、私は、義太夫の保存・伝承のための具体的な対策を立てるために、義太夫協会と文楽を除く全国の義太夫人口（玄人と素人）の実態調査の必要などを提言し、これを平成八年度の仕事とした旨を書きました。やむを得ない事情のために遅延して、年内には実施出来ませんでした。本年こそは、文化庁その他のご協力を得て、必ず実施したいと思っております。

謹賀新年

新年明けましておめでとうございます。
 義太夫協会事務所は昨年、松竹株式会社社の御厚情により松竹会館に移転致しました。略儀ながら紙面にて御挨拶申し上げます。
 義太夫協会ならびに義太夫節保存会は、本年も義太夫節の普及・発展のため力を尽くす所存でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。

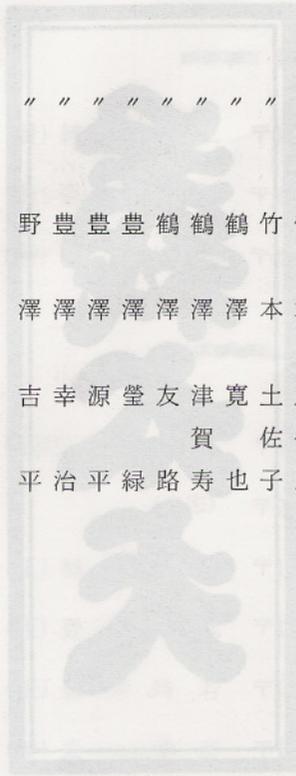
社団法人 義太夫協会

副会長	景竹
常務理事	竹竹竹竹竹竹竹竹竹竹竹竹竹竹竹竹
理事	野豊豊豊鶴鶴鶴竹竹竹竹竹竹竹竹竹竹竹竹
正副会長	山本本本本本本本本本本本本本本本本
朝重	朝重
駒助	駒助
越道	越道
素八	素八
弥乃太夫	弥乃太夫
綾太夫	綾太夫
越孝	越孝
土佐	土佐
寛佐	寛佐
津賀	津賀
友路	友路
瑩緑	瑩緑
源平	源平
幸治	幸治
吉平	吉平

監事
 佐々木 弘明 池田 一郎

名誉会長
 吉田 英史

最高顧問
 鶴竹本 駒登 久龍華



事務所移転

〒104 東京都中央区築地一―十三―五
 松竹会館内
 昨年十一月二十五日より右へ移転、早いものでもう一ヶ月余も経ちました。お越しの節は、松竹セントラル（映画館）正面左手地下入口よりお進み下さい。（6頁参照）

重要無形文化財総合指定 義太夫節保存会

会長	竹本
理事	竹本
顧問	野鶴 澤本 越道
	吉駒 弥乃太夫
	邊川 駒登 久龍華
	秀英 平
	雄史

慶びに沸く女流義太夫

——全く思いがけないことで——

昨年は、前号でお知らせ致しましたように、義太夫協会関係者に慶事があいつぎ、特に『女流義太夫』にスポットが当てられました。

昭和三十八年・故竹本素女師の受章以来、実に三十三年振りという、竹本朝重副会長の紫綬褒章受章の第一報から始まり、その興奮冷めやらぬなか、竹本越道常務理事、鶴澤友路理事が第16回伝統文化ポラ賞の特賞をベア一で受賞されたとの第二報が入り、次いで、竹本駒之助副会長が第26回モービル音楽賞・邦楽部門の本賞に決定と、たてつづけに朗報が飛びこみました。伝達式・贈呈式はそれぞれに済まされておりますが、式に臨まれる前にお慶びの声を、第一報を受けた時の様子を中心に語って頂きましたので、ご紹介し、いっしょにお慶び申し上げたいと存じます。

〔朝重師談話〕

文化庁からお電話がございました。全くおもいがけなく「本年度の紫綬褒章の対象に選ばれましたので」というお話でした。ただしばらくは御本人だけということでしたので、お話し上げられない時期がございました。

とにかく、「ハ？私ですか？」という御返事をいたしましたように思います。全く予想も

していないことでしたので、びっくりいたしました。

やはり第一に重造師に報告いたしましたね。生きておいででしたら、それはもう喜んで下さったろうと……

思いがけなく、ということは今までの自分



(おけいこも一段落 笑顔の朝重師)

が一步一步のことで頂戴いたしましたわけですから。今まで通りそのまま歩んで行きたいと思っております。

先日体調をくずして皆様にご迷惑をおかけいたしました。少々肝臓が弱いようですが、検査しております。現状が維持できるようにといわれております。この一、二年で具合が悪くなったという肝臓ではなく、十年ももっと以前あたりからだろうと……

ふり返りますと、重造師が倒れられ、入院のくり返しとか、母が亡くなったり、また、

師が亡くなったりの続いた十年でしたものから。精神的なもの、そんなことが体によく用するのだな、と思いました。

これから体、自分の体とのつきあい方を覚えながら今まで通り歩んで参りたいと存じます。

受賞は思いの外とはいいながら、皆様のおかげと思っ心から感謝しております。

「朝重師の談話は、5月14日の伝達式及び7月20日の「朝重紫綬褒章受章記念演奏会」が終了した後インタビューしたものです。」

〔越道師談話〕

そう、たしか封筒がきていてね、ポラ：と何かとか書いてあったものだから、化粧品の内書かなにかかなあっておもってたけど、あけてみたら書類みたいのが入って、確かめてみてよかったとおもって。そういえば何となくそんなお話があるかもしれないからというようなことは以前きいたけど、そんなことすっかり忘れてたから。友路さんの名前もあったから、お電話したらあの方も化粧品なのなんかおしらせかなあ、もうあまり関係のないものだからと思って気にとめてなかったらしいね。二人共あぶないところでしたヨ。でも二人一緒でうれしいから、電話でお互い元気ががんばりましょといったところ。あちらは男みたいでカラツとした性分だから、ハッパかけられて気弱にしていられなくなり、ますね。足腰がだいぶヨタヨタしてきたけど、

声は出るからまだ三年四年は舞台にたてるかなあと思ってます。アベック受賞？そう、だから表彰状には二人連名になっちゃうのかと心配になってきいたらね(ポーラ財団に直接電話したもようです。)ちゃんとお一人ずつ表彰状をお渡しいたしますって。一人ずついだかなくちゃね。一枚だどどちらがお預かりしてよいかわからないし：：これで安心。

上越道師・左友路師
(於 演芸場)



(ポーラ伝統文化振興財団提供)

「友路師談話」

(越道師を指さして)こちらといっしょや！嬉しいなあ。化粧品宣伝かと思っただけど：アハハハ：。

越道師は、10月25日胆石のため緊急入院されました。当初、仲々黄疸がとれず、約一ヶ月の加療が必要ということで、30日のポーラ賞受賞式は無念の欠席、代理の大役を贈呈式は越孝、記念演奏は越若が無事つとめました。

「この日を楽しみにしていたのに残念。」とおっしゃってましたが、この度元気に退院。まずは、3月の都の演奏会に向けて調整中です。明るく張りのある舞台を期待いたします。
 『メモ』ポーラ賞：(財)ポーラ伝統文化振興財団が、その事業の一環として、伝統文化の分野で、優れた業績をあげた個人または団体に対して、大賞、特賞、奨励賞の三つの賞を設定し、顕彰したものを。

「駒之助談話」

五月二十三日、その前日が演芸場でした。夕方五時半ころ、家の仕事をしていてとても忙しくしていましたところへ電話が入って、モービルがどうやらということだったもので、とりこんでいたこともあったですし、モービル石油の会社のマンションでも売りに出てるのかと(よくそのような電話があるんですよ)なんだろうと思ってみましたら、二十六回目の邦楽部門の大賞に選ばれましたので、お受けいただけますかとお話でした。

私は、エーとびっくりしてしまって、とても興奮してしまっただけのことやら驚きまして、すぐさま師匠に電話いたしましたら、男性でも住大夫さんだけで、女では初めてのことでとても意義のある賞で大変結構なことではないかとおっしゃって下さったので、又すぐ電話いたしましたし、お受けする由お伝えしました。全く興奮がさめませんで、そうしましたら、あちらからも「私も興奮しておりますよ：：」というお返事がありましたことを、とても印象深く思っております。その時、洋楽



(祝賀会にて駒之助師)

部門が決定していない状態でもあるので、只今はどうか伏せておいてほしいとのことでしたので皆様にはお話できませんでした。どちらかというとな性は少なく、今までの受賞者の中で私は最も若い方だそうですね。

住大夫さんがお受けになった時、すごい賞だなあとお褒めをもらいました。もちろん自分なんて考えてはおりませんでした。ある一般的にはあまりめだたない地味な方がいただいた時に(もちろんすぐくおじょうずな人ですが)あ、こういう方に気をとめて下さってる、そういう意味でもあまたある賞の中でも、特に関心をよせておりました。伝承ということに重きをおいているという点にも、それだけに、身のひきしまる思いで、ますます勉強させていただいて、初心忘れず伝承にも勤めさせていただきたい。このような賞に恥じないような心がけてゆきたいと思っております。

『メモ』モービル賞：：：モービル石油株式会社、日本の音楽文化の発展・向上に対する貢献度の高い個人または団体をたたえたもの。邦楽・洋楽両部門からなる。

八王子車人形

五代目 西川古柳襲名

四代目西川古柳は宗家西川柳峰となる



(熱演の五代目西川古柳)

宗家柳峰 襲名披露公演を迎えて

この度、五代目の襲名披露公演を目度く迎え、私は大変幸せでございます。

私が西川古柳座の座員となって早いもので、五〇有余年が経とうとしております。いま振り返って見ると、色々の事があった長い道のりでした。苦しかった事、嬉しかった事等々思えば尽きません。よく今日まで歩いてこれたなァー。これが今の私の偽らざる心境です。これからは家元を継いだ五代目が努力して西川古柳座を守ってゆかなければなりません。どうぞ皆様守ってやっていただきたくお願い申し上げます。

私も宗家西川柳峰として舞台に励み、車人形の保存と伝承に力を尽くし後進の育成に当ります。よろしく御鞭撻下さいますようお願い申し上げます。

五代目 西川古柳を襲名して

私は、父の教えは元より、文楽の研修生としての二年間の修行を礎としまして、自分なりの振付による新作に取り組んだり、また国内に限らず、海外公演にも積極的に参加し、微力ではございますが、国際文化交流を手掛けて参りました。

まだまだ、私自身、未熟の域を脱し得ませんが、八王子車人形の名を汚さぬ様今までの信念の元に一層の努力を致す覚悟にございます。ご指導、ご鞭撻を賜ります様、幾重にもお願い申し上げます。

会会員一同心よりお慶び申し上げます。

初代古柳師の一〇〇回忌、四代目さんの芸能生活五〇年という記念の年に、次代への継承が約束されたのです。しかも五代目さんは進取の人、益々のご発展が期待されます。当協会と八王子車人形の方々との御縁につきましては、今から二〇年前の昭和五一年八月、アメリカ建国二〇〇年記念「民俗フェスティバル」(ワシントン・ニューヨーク他)に参加するに当たり、説経節の方が御高齢の為、義太夫「日高川」で御一緒したことに始まります。以後ほとんどの公演に協会会員が参加するようになり、現在に至っております。その間、昭和五六年の「中南米文化交流公演」(中南米諸国)に、またバンングラティシユ・ネパール公演、一〇数回に亘る国立小劇場・演芸場にての公演があり、更に四代目・五代目・新柳時さんが協会正会員になられ、殊に本年は、平成八年度伝統文化ポラ賞の特賞を、女流義太夫の二人と共に四代目古柳さんが受賞されたこともあり、これからは益々御縁が深まるものと存じます。

世界に冠たる八王子車人形西川古柳一座の皆様、これを機に更なる前進を熱望いたします。おめでとうございます。

祝 辞

社団法人 義太夫協会

女流義太夫演奏会に幾度となくゲスト出演して頂き、文楽とはまた違った人形の動きに魅了されたファンも大勢いらっしゃることでしょう。その八王子車人形・西川古柳座さんの家元襲名披露公演が、昨年十月二十六日、地元八王子の市民会館・いちようホールにおいて、盛大に催されました。

当日のプログラムに寄せた協会の祝辞、新旧家元の抱負を転載し、あらためてお慶び申し上げます。

此度の五代目西川古柳襲名を、義太夫協

新橋演舞場様

有難うございました

事務局長 竹本 綾太夫

昭和四十九年より平成八年の長きに亘って事務所を構えさせて頂きましたが、諸般の事情により移転のやむなきに至りました。

その二十年余、口には尽くせぬ御厚情・御援助を賜わり、厚く御礼申し上げます。

故岡副先代社長様と岡副現社長様、また演舞場の皆様、只々感謝の念のみであります。

当協会が法人化してより約二十六年経過致しました。内容はさておき、なんとか世間に認められるようになった気が致しますが、その要因の一つに、活動の拠点である事務所が日本有数の大劇場である「新橋演舞場」にあったということが、実力以上に存在を誇示し、そして信用の基となっていたと思います。

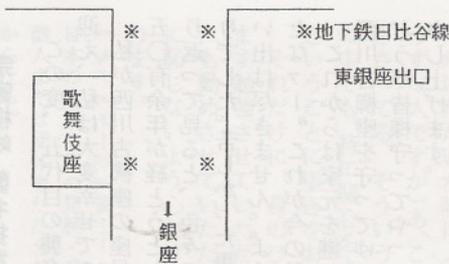
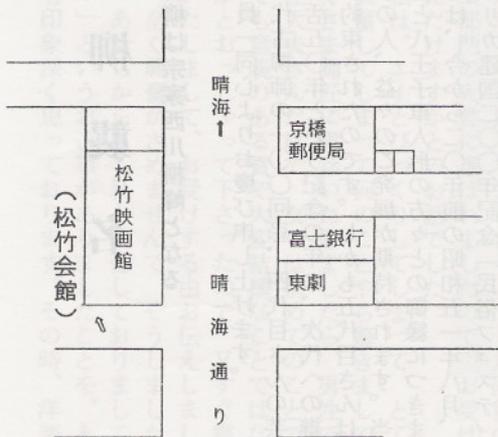
社団法人化の諸条件の一つに「専用の事務所を設け、専任の職員が居ること」とありましたが、四十五年の認可時は、上野本牧亭の一角でした。四十七・八年頃は、銀座三丁目「民族芸能を守る会」事務所でしたが、いずれも御好意による机一ツの仮住居でした。

その四十八年十月の本牧亭女義会に、仙廣副会長の御招待で、新橋組合長であり、演舞場専務(後に社長)の岡副様(現社長のお父

君)が御来席になりました。お帰りの折「何か私で出来ることがあったら手助けしたい」「一番困っているのは事務所がないことです」「それでは明日演舞場に来るように。」それが演舞場別館事務所実現のきっかけでした。そして昭和四十九年一月十五日、冷暖房・専用電話・事務機器若干の、夢のような事務所が誕生したのでした。忽ち教室その他

の事業に対して、文化庁助成も得、更に専任職員も入り、躍進の原動力となったのです。昭和五十四年からの演舞場大新築の間の二年半は、銀座八丁目松本ビルに移転しました(少しの間は長唄協会さんに仮住居)が、五十七年六月の演舞場新築再開の折、あきらめていた協会の為に一室を用意して下さった時は、もう感激の涙でした。以後、スペースアルファー(演舞場別館)を最優先に使用させて頂いたり、数々の御厚情を受けてまいりましたが、いわば協会を育てて下さった演舞場様に、何の報恩の機会もないままであったのは非常に心苦しい思いで一杯であります。会員一同、この御恩は忘れません。

新橋演舞場様、誠に有難うございました。



新住所 〒104 中央区築地1-13-5
 松竹会館内
 電話(3541)5471(従来通り)
 地下鉄 東銀座下車2分

へ受賞

地域文化功労者表彰

功労者に

豊澤雛代師

全国各地において、芸術文化の振興、文化財の保護に尽力する等地域の文化振興のあった個人及び団体に対して、その功績を文部大臣が表彰する「地域文化功労者表彰」の平成八年度の功労者に、豊澤雛代師(大阪府)が選ばれました。表彰式は十一月十九日に如水会館で行なわれました。

おめでとうございます。

へお知らせ

数年来、個人あるいは一門での勉強会や演奏会が活発になり、演芸場以外でも身近に聞かれるようになりました。今後の予定は左記の通り、演芸場共々ご来場をお待ち致します。

☆ひこばえ主催公演

初春太棹の調べ 女流義太夫の会

平成9年1月12日(日) 午後2時開演

* 紀尾井小ホール * 入場料 三千元

助成 (財) 新日鐵文化財団

☆義太夫教室OB演奏会

平成9年2月22日(土) 正午開演予定

* 証券会館ホール * 入場料 無料

☆第二回駒之助の会

平成9年3月2日(日) 午後2時開演

* 紀尾井小ホール * 入場料 五千元

女流義太夫演奏会

〈国立演芸場〉

女流義太夫 平成9年予定表

年月日	曜	開演時間
9年1月20日	月	6時30分
2月20日	木	6時
3月23日	㊤	1時
4月21日	月	6時30分
5月22日	木	6時30分
6月22日	㊤	1時
7月22日	火	6時30分
8月22日	金	6時30分
9月23日	火	1時
10月22日	水	6時30分
11月21日	金	6時30分
12月23日	火	1時
<hr/>		
10年1月22日	木	6時30分
2月22日	㊤	1時
3月22日	㊤	1時

'97都民芸術フェスティバル

第27回 邦楽演奏会

* 平成9年3月8日(土)

* 朝日生命ホール(新宿駅西口)

* 東京都助成特別料金二千元

邦楽連合会(義太夫・清元・古曲・新内・常磐津・長唄・三曲)主催の年一回の演奏会。

△昼の部開演…正午▽

義経 千本桜

すしやの段

浄瑠璃―竹本越 道

三味線―鶴澤友 路

△夜の部開演…四時▽

恋女房染分手綱

重の井子別れの段

重の井―竹本駒之助

三吉―竹本綾 一

三味線―鶴澤津賀寿

* お申し込みは義太夫協会へ

入場料改定について

本公演の入場料は、第27回より二千元と改定させて頂きました。何卒よろしくお願ひ申し上げます。(邦楽連合会)

協会の動き

'96年8月より
'97年1月まで

〔平成八年度〕

- 8月14日 公演部・早稲田大学演劇博物館打合わせ 於文明堂
- 8月19日 平成8年度芸術文化振興基金助成金交付決定通知
- 8月20日 新人正会員オーディション 於国立第二演芸研修室
- 20日 女流義太夫演奏会(芸術文化振興基金助成)芸団協助成第22回若手勉強会 於国立演芸場
- 8月26日 常務理事会及理事会 於布善倶楽部
- 9月2日 義太夫教室第49期語りコース・三味線コース中級開講 於演舞場スペースアルファ
- 9月7日 竹本越道一門勉強会第一回長月会(義太夫協会後援) 於上野広小路亭
- 7日 公演部会 於上野広小路亭
- 9月10日 公演部・ひとみ座・国立打合わせ 於国立演芸場
- 9月20日 平成7年度事業報告・決算報告、平成8年度事業計画・収支予算、

東京都教育庁に提出

9月22日 女流義太夫演奏会「生写朝顔話」
特集 特別出演―乙女文楽・桐竹智恵子／人形劇団ひとみ座
於国立演芸場

於国立演芸場

台風の接近に伴い、今年一番の悪天候。強風に巻き込まれそうな、危険な状況にもかかわらず、ご来場下さいましたお客様、そしてご出演頂きました桐竹先生、ひとみ座の皆様ありがとうございました。

―漲りお落つる水音は物凄くも又凄まじき―
お帰りには、川止めならぬ電車の不通に難儀されたのではないのでしょうか。
露の干ぬ間の朝顔か、台風一過の夕焼けか、自然の恵みの美しきこと。

22日 公演部会

於国立劇場

10月5日 祖先祭 初代竹本義太夫はじめ義太夫関係諸先輩の墓参ならびに法要

於回向院

10月8日 公演部・国立打ち合わせ

於国立劇場

10月9日 芸団協助成金交付決定通知

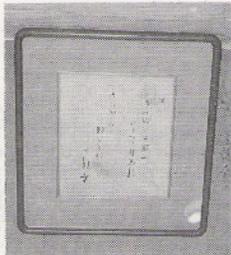
10月17日 平成9年度芸術文化振興基金助成活動募集に関する説明会

於東京大学工学部

10月22日 女流義太夫演奏会 鶴澤津賀寿

「第11回豊澤仙広賞」受賞記念

於国立演芸場



太棹を

ほそき体に

かかへたる

津賀寿さんその

一途さにひかる

春子

10月26日 八王子車人形五代目西川古柳襲名披露公演(義太夫協会後援)

於八王子市民会館

26日 公演部会

於八王子市民会館

10月28日 義太夫節保存会・平成8年度文化財保存事業費国庫補助金交付決定通知

於国立演芸場

11月1日 平成8年度公益法人概況調査票、

東京都教育庁に提出

11月5日 第四回竹本越孝の会(義太夫協会後援)

於お江戸日本橋亭

11月6日 義太夫節保存会・平成8年度東京都文化財保存事業費補助対象事業の内定

平成8年度(第51回)文化庁芸術祭主催公演「娘義太夫の今日」女流義太夫演奏会

6日 平成8年度(第51回)文化庁芸術祭主催公演「娘義太夫の今日」女流義太夫演奏会

流義太夫演奏会

流義太夫演奏会

流義太夫演奏会

流義太夫演奏会

11月7日 於国立劇場小劇場
平成8年度「生涯学習・社会教育
関係法人調査票」東京都教育庁に
提出

11月13日

公演部会 於サロン・ド・サンク

11月19日 普及部会 於文明堂

11月20日 文化財保存事業費国庫補助金支払
請求書提出

20日 文化財保存事業費東京都補助金交
付申請書提出

11月21日

女流義太夫演奏会(芸術文化振興
基金助成・東京新聞「名流」後援
早稲田大学演劇博物館振興基金支
援公演 於国立演芸場

「義太夫協会、演博とスクラム」はご後援の
東京新聞で取り上げて下さった時のタイトル
がちり組んで、大盛況の演奏会となりました
。当日のロビーでのご記帳のお願いには、
大勢の皆様にご協力を頂きました。ご芳名帳
は、後日朝重副会長が演劇博物館をお訪ねし、
菊池先生同席のもと鳥越館長にお納め致しま
した。新しいファン、よき理解者が一人でも
増えればとお世話下さった菊池、池田両先生
ありがとうございました。

11月25日 協会事務局移転

12月8日 邦楽連合会 於サロン・ド・サンク

12月12日 平成8年度東京都文化財保存事業
費補助金の交付決定通知

12月20日 平成9年度文化財関係補助事業計

12月23日 画書提出
新人正会員オーディション
於国立劇場第二演芸研修室

23日 女流義太夫演奏会第26回心身障害
児のための特別公演(チャリティ・
NHK厚生文化事業団共催)

23日 公演部会 於国立演芸場

(チャリティに御協力有難うございました。
結果は次号にて御報告させていただきます。)

9年1月1日 義太夫協会会報第64号発行

23日 公演部会 於国立劇場

~~~~~



訃報

■小貫 春陽氏(賛助会員)

平成8年8月19日逝去

■古賀 進氏(賛助会員)

平成8年9月22日逝去

御冥福を心よりお祈り申し上げます。

〈寄贈〉

三浦伊久様

大棹三味線 1挺  
象牙バチ他 4本

五行本 7冊

レコード 1ヶ

糸

レコード

中島平次郎様

オーブンリール 1式

新川敏子様

故竹本静香様写真 1葉



(竹本静香 東橋亭にて)

財団法人ポーラ伝統文化振興財団様

竹本越道師鶴澤友路師写真 6葉

どうも有難うございました。

新入会員御紹介(五十音順・敬称略)

住所(住居表示)等変更

〈短 信〉

□ 常任相談役の河野國声先生は、昨年十月赤坂のキャピタル東急ホテルにおいて、「白寿を祝う会」を催され、ますますお元気でいらっしゃいます。

□ 最高顧問の吉川英史先生は、近く「三味線の美学と芸大邦楽科誕生秘話」と題する著書を刊行されることになりました。またこの2月13日にはめでたく米寿を迎えられ、米寿と出版の記念を兼ねた祝賀会を催されることとです。

□ 八王子車人形・西川古柳座は国の記録作成等の措置を講ずべき無形文化財に選択されました。

□ (社) 海外広報協会が開設している海外広報用インターネットのホームページ「The Japan of Today」に三味線音楽の1つとして、義太夫が紹介されます。

〈会報63号訂正〉

P 7 中段14行 私の案内↓私の家内

P 14 住使等変更 中嶋乃扶子 秦野市↓

秦野市八沢34b2

右、お詫びして追加訂正いたします。

編集後記

新年、あけましておめでとうございます。

昨年、あけましておめで  
昨年の流行語大賞、御存じ「メイクドラマ」  
我が協会も本当に色々ありました。今年ほど  
んなドラマが待ち受けているのでしょうか。  
ワクワク、ドキドキです。